

## 模擬試験の実施について

### 1. 目的

カテゴリー区分毎に設置した感震ブレーカー等に対して、通電の遮断機構を再現、出火防止の考え方を整理するため、振動台の上に模擬的な居室の壁を作成し、その挙動を検証・確認する。

### 2. 方法

カテゴリー毎に2事業者（製品）程度を選定する。振動台の上に模擬的な居室の壁を作成し、感震ブレーカー等をカテゴリー区分毎に設置し、通電の遮断機構を再現するような振動を与え、通電の遮断機構を再現する。

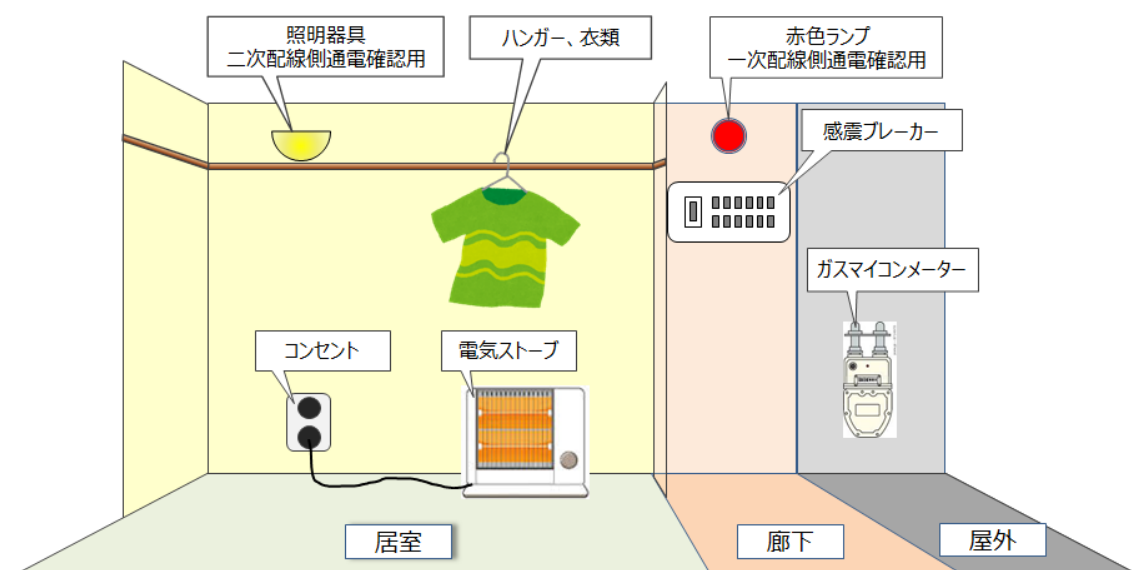
〈カテゴリー区分〉

- ・簡易タイプ
- ・局所タイプ（コンセントタイプ）
- ・配電盤タイプ
- ・総合タイプ（検討中）

〈振動条件（想定）〉

- ・不動作試験：加速度 80gal、周期 0.3 秒の正弦波による 20 秒間の振動
- ・作動試験：加速度 250gal、周期 0.5 秒の正弦波による 20 秒間の振動
- ・その他、多様な位相を含む波形

〈試験イメージ〉



### 3. 日時、場所（予定）

日時：平成26年10月24日（金）

場所：一般財団法人建材試験センター中央試験所（草加市）

### 4. 協力事業者の公募と選定について

感震ブレーカー等の模擬試験を行うにあたり、感震ブレーカー等の提供及び試験に協力していただける事業者（製品）を募集する。

模擬試験の様式及び試験の結果を報道機関に公開することについても了解の上応募願う。

応募者が多数の場合は、感震ブレーカー等のカテゴリー、製品の仕様・構造等に応じて、試験に用いる製品を次回（第2回）の検討会において選定する。

なお、当該試験は、内閣府における感震ブレーカー等のカテゴリー区分の検討を目的として実施するものであり、協力事業者が当該試験結果を用いて、例えば日本消防設備安全センターの推奨申請等に用いることはできない。

### 5. 試験及び結果の公開

模擬試験の様式及び試験の結果は、原則として報道機関に公開する。